

岐阜県土岐市で社会福祉支援を行っている NPO 法人暖（あい）が、サービス利用希望者の増加やスタッフの負担軽減を見据えて、広いスペースで活動しやすい新たな事業所「ぴあの」を2021年3月に開設。感染症の拡大防止対策を進めております。対策の一環として UVec（ユービー）を導入し、快適に過ごせるクリーンな室内環境を創出しています。

2014年に設立された特定非営利活動法人（NPO 法人）暖（あい）は、社会福祉支援関連の5つのサービスを行っています。これまで市内3カ所の事業所で活動してきましたが、2021年3月に新施設「ぴあの」を開設し、拠点を1カ所に集約。バリアフリーなど利用者に優しい新環境で、幅広い活動が可能に。送迎サービスなどのスタッフ負担も軽減し、よりきめ細かい充実した支援活動を展開しています。



【物件概要】
所在地：岐阜県土岐市肥田町浅野 734 番地
敷地面積：2,403.59 m²
建築面積：595.4 m²
延床面積：558.97 m²
構造規模：木造、地上1階建
施主：特定非営利活動法人 暖
施工：建築/㈱飯田建設
電気/奥村電気工事㈱
竣工：2021年3月



指定生活介護支援事業（un・un）の作業スペース 有人環境でも空間のウイルス抑制・除菌が行える UVec ユニバーサルダウンライト①を計4台設置。

集団感染の発生を未然に防ぐ対策の1つとして、UVec ユニバーサルダウンライトを導入。

コロナ禍にあって社会福祉支援施設では、クラスター発生を防ぐため徹底した感染防止対策が採られています。利用者の中には、マスクを着けていられなかったり、手洗い、うがい、手指の消毒が困難な方もいるため、より細心の配慮に基づいた感染対策が求められています。こうした状況下で新築された社会福祉支援施設「ぴあの」では、空間除菌が行える設備の設置を検討。誤操作による故障や破損の心配がある床置き型ではなく、天井から有害波長をカットした UV 照射を行いウ

イルス抑制・除菌する UVec を導入しました。設置された UVec ユニバーサルダウンライトは計9台。玄関ホールや各部屋では利用者が触れる機会が多いドアハンドルや引手部を狙って照射。生活支援ハウス un・un の作業スペースでは、各部屋1台ずつ設置して空間全体を除菌しています。運用は自動運転モードにより無人環境では15秒照射と30秒消灯を繰り返し、有人環境では15秒照射と350秒消灯を繰り返して、ウイルス抑制・除菌を行っています。



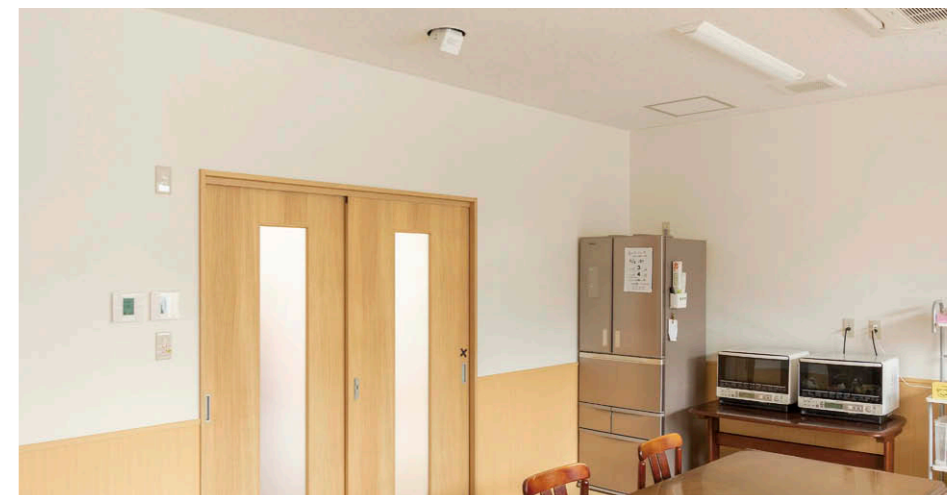
ウイルス抑制・除菌用UV照射器UVec（ユービー）ユニバーサルダウンライト①（照射時）



玄関ホール 利用者・スタッフ・来訪者など不特定多数の方が触れるドアハンドル部に向けて UV 照射する UVec ユニバーサルダウンライト①



（左）日中一時支援事業（sun・sun）、（右）児童発達支援・放課後等デイサービス（fun）部屋の入口天井部に UVec ユニバーサルダウンライト①を設置して引手部を照射。



多目的食堂 通常時には UV 照射を出入口側に向けて引手部を除菌。

主な掲載器具一覧				
設置場所	器具名（品名）	形名	台数	備考
屋内	① UVec ユニバーサルダウンライト	UV-CU01007K-LS9	9	消費電力：19.3W